

平成 27 年第 1 回 三重県議会定例会
予算決算常任委員会戦略企画雇用経済分科会説明資料
目 次

◎議案補充説明

1 議案第 4 号

平成 27 年度一般会計予算【戦略企画部関係】について

..... 1

2 議案第 73 号

平成 26 年度一般会計補正予算（第 10 号）【戦略企画部関係】について

..... 15

平成 27 年 3 月 5 日
戦 略 企 画 部

1 議案第4号 平成27年度一般会計予算【戦略企画部関係】について

戦略企画部

平成27年度当初予算のポイント

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成27年度は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、目標達成に向けて、オール県庁で必達意識をもって県政の諸課題の解決を着実に推進することが求められます。そのため、戦略企画部では、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」に位置づける政策協議等を通じて、必要な支援や助言を行うなど、的確な進行管理に努めます。

また、社会情勢の変化や国の動き等を踏まえ、次期「みえ県民力ビジョン・行動計画」を策定するとともに、人口減少問題克服・地方創生に向け、市町等とも連携しながら「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮称）」等を策定するほか、人口の社会減対策として、若者の県内定着を促進する取組等を行います。

さらに、平成27年は戦後70年という節目の年であることから、平和への想いを次世代につなぐため、関係部局と連携して記念事業を行います。

また、「三重県広聴広報アクションプラン」に基づき、広聴機能の充実を図るとともに、県民の皆さんに伝えなければならない情報をわかりやすく的確に提供するということを基本として、さまざまな広報媒体を活用した質の高い情報発信を行います。

2 主な重点項目

(1) 行動計画進行管理事業 【(一部) 新しい豊かさ協創5】

予算額 23,278千円

「三重県経営戦略会議」や県民の皆さんの参画のもと進める「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」などの意見等を踏まえ、「みえ県民力ビジョン」の着実な進行管理を図ります。また、平成27年度は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、社会情勢の変化や国の動きなどを踏まえ、次期行動計画を策定します。

(2) (新) まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業

予算額 ー 千円

(1,848千円 ※2月補正含みベース)

国の「長期ビジョン」及び「総合戦略」を踏まえ、有識者や市町等県内関係者との意見交換などを行い、県の「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度中に策定します。

(3) 計画推進諸費

予算額 4,745千円

県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。

- (4) 番号制度等整備関係諸費 予算額 109,441千円
社会保障・税番号制度の導入にあたり、統合宛名システム等、必要となる情報システムの整備を進めます。
- (5) (新) 戦後70周年記念事業 予算額 7,260千円
戦争の悲惨さと平和への想いを次世代につなぐため、平和の集い(仮称)を開催するとともに、戦争体験者の貴重な体験談などを記録として保存するほか、三重県総合博物館での展示を行うなど、関係部局と連携して戦後70周年記念事業を実施します。
- (6) 広域連携推進費 予算額 11,086千円
全国知事会や紀伊半島の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。
- (7) 中部圏・近畿圏連携強化費 予算額 3,717千円
中部圏知事会、近畿ブロック知事会及び東海三県一市の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。
- (8) 高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業
【新しい豊かさ協創5】 予算額 1,254千円
県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、「学生」×「地域」カフェや取組事例発表会、シンポジウムなど学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、連携の仕組みの構築に向けた取組を進めます。
- (9) (新) 高等教育機関連携推進事業
予算額 ー 千円
(10,683千円 ※2月補正含みベース)
若者の県内定着を促進するため、魅力向上に向けた高等教育機関相互の連携や高等教育機関と地域との連携を促進するための取組等を行います。
- (10) (新) 高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業
予算額 ー 千円
(30,183千円 ※2月補正含みベース)
人口減少社会における地域の活力維持のため、学生の確保、学生の県内定着、地域貢献に向けて高等教育機関が行う魅力向上・差別化に向けた取組を支援します。
- (11) (新) 広聴広報アクションプラン推進事業
予算額 22,266千円
(26,889千円 ※2月補正含みベース)
外部専門家のノウハウの活用などによる効果的・効率的な広報活動の展開や、新しい広聴システムの導入など、「三重県広聴広報アクションプラン」に基づいて、質の高い情報発信と県民の皆さんとのコミュニケーションの向上に取り組めます。

- (12) 県政だより事業 予算額 68,625千円
県の施策や事業、県内のイベント情報などの様々な県政情報を、県民の皆さんが手軽に入手できるよう「県政だより みえ」をデータ放送版と紙版で発行するほか新聞折込を活用し、情報発信を行います。また、データ放送の利用についての周知に取り組みます。
- (13) 電波広報事業 予算額 73,616千円
テレビ・ラジオという電波広報媒体が持つ「情報の速報性・同時性」、「映像による説得性」などの特性を生かし、県の施策、事業等をわかりやすくリアルタイムで発信します。
- (14) 広聴体制充実事業 予算額 11,589千円
県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修の実施など、全庁的な広聴機能の充実を図ります。また、庁舎案内や県庁代表電話の案内業務を適切に行います。
- (15) インターネット情報提供推進事業 予算額 91,401千円
インターネットを利用して県民の皆さんが必要な行政情報を入手できるよう、県ウェブサイトの安定的な運用を行います。また、平成28年度からの県ウェブサイトの新システム稼働に向け再構築に取り組みます。
- (16) 統計情報編集費 予算額 1,781千円
統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ Data Box」や刊行物で提供します。
- (17) 国勢調査費 予算額 788,196千円
わが国の人口や世帯の実態を明らかにし、各種施策の基礎資料を得ることを目的として、わが国に居住するすべての人を対象に、平成27年10月1日現在で調査を実施します。
- (18) 情報公開制度運営費 予算額 5,134千円
職員研修等の実施や相談等への対応を通じて、情報公開制度に対するより一層の意識の向上・醸成を図り、制度の的確な運用に努めます。
- (19) 個人情報保護対策費 予算額 939千円
個人情報保護条例の適正な運用を図るため、職員の相談・協議に対し、適切な助言を行うとともに、職員研修等により、個人情報保護条例を周知し、個人情報保護意識の醸成を図ります。

「みえ県民カビジョン」の推進

予算額 82,049千円

企画課 ①②⑤⑥⑦ 224-2025
政策提言・広域連携課 ③④ 224-2089

県民の皆さんとの協創により、「みえ県民カビジョン」の着実な推進を図るとともに、次期行動計画及び「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略(仮称)」等を策定します。また、県境を超える広域的な課題解決のため、近隣府県や全国知事会と連携します。さらに、高等教育機関と地域との連携を促進するための取組等を行います。

「みえ県民カビジョン」の進行管理

①行動計画進行管理事業

予算額 23,278千円

「三重県経営戦略会議」や県民の皆さんの参画のもと進める「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」などの意見等を踏まえ、「みえ県民カビジョン」の着実な進行管理を図ります。また、平成27年度は「みえ県民カビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、社会情勢の変化や国の動きなどを踏まえ、次期行動計画を策定します。

②(新)まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業

予算額(2月補正)1,848千円

国の「長期ビジョン」及び「総合戦略」を踏まえ、有識者や市町等県内関係者との意見交換などを行い、県の「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度中に策定します。

広域連携の推進

③広域連携推進費

予算額 11,086千円

全国知事会や紀伊半島の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。

④中部圏・近畿圏連携強化費

予算額 3,717千円

中部圏知事会、近畿ブロック知事会及び東海三県一市の知事会等に参画して、連携事業や国への提言活動を実施します。



国への政策提言活動の様子

高等教育機関との連携の推進

⑤高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業

予算額 1,254千円

県内高等教育機関と地域との連携等を促進するため、「学生」×「地域」カフェや取組事例発表会、シンポジウムなど学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、連携の仕組みの構築に向けた取組を進めます。

⑥(新)高等教育機関連携推進事業

予算額(2月補正) 10,683千円

若者の県内定着を促進するため、魅力向上に向けた高等教育機関相互の連携や高等教育機関と地域との連携を促進するための取組等を行います。

⑦(新)高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業

予算額(2月補正) 30,183千円

人口減少社会における地域の活力維持のため、学生の確保、学生の県内定着、地域貢献に向けて高等教育機関が行う魅力向上・差別化に向けた取組を支援します。

(新)戦後70周年記念事業

予算額 7,260千円

戦略企画部戦略企画総務課 224-2062
 健康福祉部地域福祉課 224-2256
 環境生活部文化振興課 224-2233
 教育委員会事務局教育総務課 224-2946

戦争の実態、悲惨さの理解を通じて、未来を担う若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに平和の尊さと大切さを考えていただく機会として、市町や民間団体等の様々な主体と連携を図りながら、戦後70年(及び三重の塔50周年)という節目の年にあたる平成27年(2015年)に記念事業等を実施します。

平和の集い(仮称)の開催

戦争の悲惨さと平和への想いを次世代につなぐため、例年実施される三重県戦没者追悼式とともに、平和の集い(仮称)を開催します。

- ①戦争体験者(語り部)の体験談
- ②高校生の作品等の発表
- ③戦争体験者(語り部)と高校生の意見交換

(予算額 593千円)

アーカイブ事業

平和への想いを次世代へ、そして未来につなぐため、戦争体験者へのインタビューや県総合博物館の平和展の様子などを記録として保存し、翌年度以降の啓発の取組に活用します。

(予算額 2,264千円)

沖縄「三重の塔」50周年記念事業

沖縄「三重の塔」慰霊式において記念植樹を行うとともに、沖縄「三重の塔」の修繕を行い、沖縄及び南方諸地域で戦禍に倒れた方々に対して哀悼の意を表します。

(予算額 1,947千円)



三重の塔 所在地: 沖縄県糸満市字摩文仁

子ども代表団の派遣

未来を担う若い世代に平和の尊さや大切さを伝えるため、全国戦没者追悼式に子ども代表団を派遣します。

(予算額 328千円)

戦後70周年記念平和展(仮称)の開催

戦争の悲惨さや平和の尊さ等を伝えるため、県総合博物館収蔵資料をはじめ県内各所に残る戦争関連資料による展示を行います。

(予算額 2,128千円)

戦後70周年関連事業 (継続事業の規模拡大分)

戦没者慰霊事業費 予算額 556千円

三重県戦没者追悼式の規模を拡大した開催等

援護事業補助金 予算額 1,660千円

三重県遺族会に対する沖縄「三重の塔」慰霊式及び慰霊巡拝にかかる経費補助の拡大

広聴広報の充実

予算額 1,068,170千円

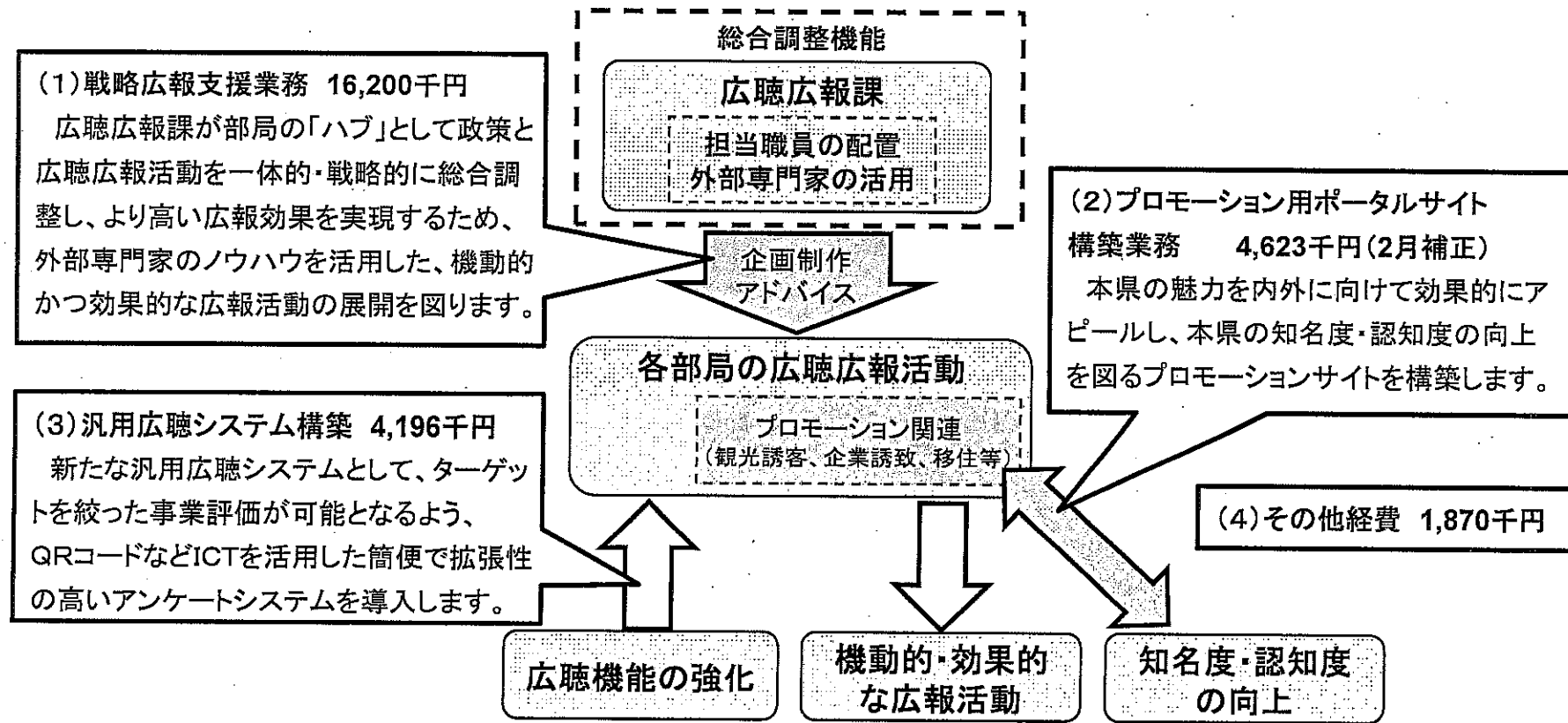
広聴広報課 ①②③④⑤
 統計課 ⑥⑦
 情報公開課 ⑧⑨

県民の皆さんとの相互理解と信頼関係を深め、県政への理解・参画を進めるため、県民の皆さんとのコミュニケーションツールとしての広聴広報の充実を図ります。

効果的な広聴広報機能の推進(広聴広報課 224-2031)

①(新)広聴広報アクションプラン推進事業 26,889千円(2月補正含む)

外部専門家のノウハウの活用などによる効果的・効率的な広報活動の展開や、新しい広聴システムの導入など、「三重県広聴広報アクションプラン」に基づいて、質の高い情報発信と県民の皆さんとのコミュニケーションの向上に取り組めます。



効果的な広聴広報機能の推進(広聴広報課 224-2031)

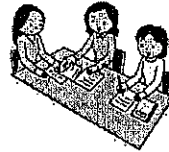
県政だよりやテレビ・ラジオなど様々な媒体を活用し県政情報を県民に届ける取組

■ ②県政だより事業
予算額 68,625千円

事業やイベントなどの様々な県政情報を、県民の皆さんが手軽に入手できるよう、県政だよりをデータ放送版と紙版で発行するほか新聞折込を活用し、情報発信を行います。また、データ放送の利用についての周知に取り組みます。

■ ③電波広報事業
予算額 73,616千円

テレビ・ラジオという電波広報媒体の持つ速報性や説得性などの特性を生かし、県の施策、事業等をわかりやすくリアルタイムで発信します。



■ ⑤インターネット情報提供
推進事業
予算額 91,401千円

インターネットを利用して県民の皆さんが必要な行政情報を入手できるよう、県ウェブサイトの安定的な運用を行います。また、平成28年度からの県ウェブサイトの新システム稼働に向け再構築に取り組みます。

県民の声を県政に生かす取組

■ ④広聴体制充実事業
予算額 11,589千円

県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修の実施など、全庁的な広聴機能の充実を図ります。また、庁舎案内や県庁代表電話の案内業務を適切に行います。

統計情報の効果的な発信と活用の促進(統計課 224-3051)

■ ⑥統計情報編集費
予算額 1,781千円

統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ Data Box」や刊行物で提供します。

■ ⑦国勢調査費
予算額 788,196千円

わが国の人口や世帯の実態を明らかにし、各種施策の基礎資料を得ることを目的として、わが国に居住するすべての人を対象に、平成27年10月1日現在で調査を実施します。



行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護

(情報公開課 224-2071)

■ ⑧情報公開制度運営費
予算額 5,134千円

職員研修等の実施や相談等への対応を通じて、情報公開制度に対するより一層の意識の向上・醸成を図り、制度の的確な運用に努めます。



■ ⑨個人情報保護対策費
予算額 939千円

個人情報保護条例の適正な運用を図るため、職員の相談・協議に対し、適切な助言を行うとともに、職員研修等により、個人情報保護条例を周知し、個人情報保護意識の醸成を図ります。

平成27年度当初予算主要事業

戦略企画部

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《行政運営の取組》</p> <p>〈行政運営名：(1)「みえ県民力ビジョン」の推進〉</p> <p>1 行動計画進行管理事業【(一部)新しい豊かさ協創5】 23,278千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 「三重県経営戦略会議」や県民の皆さんの参画のもと進める「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議」などの意見等を踏まえ、「みえ県民力ビジョン」の着実な進行管理を図ります。また、平成27年度は「みえ県民力ビジョン・行動計画」の最終年度にあたるため、社会情勢の変化や国の動きなどを踏まえ、次期行動計画を策定します。</p> <p>2 (新) まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業 — 千円 (1,848千円 ※2月補正含みベース) 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 国の「長期ビジョン」及び「総合戦略」を踏まえ、有識者や市町等県内関係者との意見交換などを行い、県の「人口ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度中に策定します。</p> <p>3 計画推進諸費 4,745千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。</p> <p>4 番号制度等整備関係諸費 109,441千円 【(40101)「みえ県民力ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費) 社会保障・税番号制度の導入にあたり、統合宛名システム等、必要となる情報システムの整備を進めます。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p> <p>企画課 (224-2025)</p> <p>戦略企画総務課 (224-2062)</p> <p>戦略企画総務課 (224-2062)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 (新)戦後70周年記念事業 7,260千円 【(40101)「みえ県民ビジョン」の進行管理】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3企画費) 戦争の悲惨さと平和への想いを次世代につなぐため、平和の集い(仮称)を開催するとともに、戦争体験者の貴重な体験談などを記録として保存するほか、三重県総合博物館での展示を行うなど、関係部局と連携して戦後70周年記念事業を実施します。</p>	<p>戦略企画総務課 (224-2062)</p>
<p>6 広域連携推進費 11,086千円 【(40102)広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1企画調整費) 全国知事会や紀伊半島の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。</p>	<p>政策提言・広域 連携課 (224-2089)</p>
<p>7 中部圏・近畿圏連携強化費 3,717千円 【(40102)広域連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 1企画調整費) 中部圏知事会、近畿ブロック知事会及び東海三県一市の知事会等に参画して、連携事業に共同して取り組むとともに、国への提言活動を実施します。</p>	<p>政策提言・広域 連携課 (224-2089)</p>
<p>8 高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業 【新しい豊かさ協創5】 1,254千円 【(40103)高等教育機関との連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3企画費) 県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、「学生」×「地域」カフェや取組事例発表会、シンポジウムなど学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、連携の仕組みの構築に向けた取組を進めます。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p>
<p>9 (新)高等教育機関連携推進事業 — 千円 (10,683千円 ※2月補正含みベース) 【(40103)高等教育機関との連携の推進】 (第2款 総務費 第2項 企画費 3企画費) 若者の県内定着を促進するため、魅力向上に向けた高等教育機関相互の連携や高等教育機関と地域との連携を促進するための取組等を行います。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>10 (新)高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業</p> <p style="text-align: center;">— 千円</p> <p style="text-align: center;">(30, 183千円 ※2月補正含みベース)</p> <p style="text-align: center;">【(40103) 高等教育機関との連携の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費)</p> <p>人口減少社会における地域の活力維持のため、学生の確保、学生の県内定着、地域貢献に向けて高等教育機関が行う魅力向上・差別化に向けた取組を支援します。</p> <p>〈行政運営名：(6)広聴広報の充実〉</p> <p>1 (新) 広聴広報アクションプラン推進事業</p> <p style="text-align: center;">22, 266千円</p> <p style="text-align: center;">(26, 889千円 ※2月補正含みベース)</p> <p style="text-align: center;">【(40601) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>外部専門家のノウハウの活用などによる効果的・効率的な広報活動の展開や、新しい広聴システムの導入など、「三重県広聴広報アクションプラン」に基づいて、質の高い情報発信と県民の皆さんとのコミュニケーションの向上に取り組めます。</p> <p>2 県政だより事業</p> <p style="text-align: center;">68, 625千円</p> <p style="text-align: center;">【(40601) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>県の施策や事業、県内のイベント情報などの様々な県政情報を、県民の皆さんが手軽に入手できるよう「県政だより みえ」をデータ放送版と紙版で発行するほか新聞折込を活用し、情報発信を行います。また、データ放送の利用についての周知に取り組めます。</p> <p>3 電波広報事業</p> <p style="text-align: center;">73, 616千円</p> <p style="text-align: center;">【(40601) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>テレビ・ラジオという電波広報媒体が持つ「情報の速報性・同時性」、「映像による説得性」などの特性を生かし、県の施策、事業等をわかりやすくリアルタイムで発信します。</p>	<p>企画課 (224-2025)</p> <p>広聴広報課 (224-2031)</p> <p>広聴広報課 (224-2788)</p> <p>広聴広報課 (224-2788)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>4 広聴体制充実事業 11,589千円</p> <p>【(40601) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>県民ニーズを的確に把握し、県政への反映に活用できるよう、「県民の声データベースシステム」の効果的な運用や職員研修の実施など、全庁的な広聴機能の充実を図ります。また、庁舎案内や県庁代表電話の案内業務を適切に行います。</p>	<p>広聴広報課 (224-2031)</p>
<p>5 インターネット情報提供推進事業 91,401千円</p> <p>【(40601) 効果的な広聴広報機能の推進】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 4 広聴広報費)</p> <p>インターネットを利用して県民の皆さんが必要な行政情報を入手できるよう、県ウェブサイトの安定的な運用を行います。また、平成28年度からの県ウェブサイトの新システム稼働に向け再構築に取り組みます。</p>	<p>広聴広報課 (224-2031)</p>
<p>6 統計情報編集費 1,781千円</p> <p>【(40602) 統計情報の効果的な発信と活用の促進】</p> <p>(第2款 総務費 第3項 統計調査費 1 統計調査総務費)</p> <p>統計情報を編集し、県民の皆さんや自治体・企業・教育研究機関等が統計情報を利活用できるよう、県統計情報のインターネット上の総合窓口である「みえ Data Box」や刊行物で提供します。</p>	<p>統計課 (224-3051)</p>
<p>7 国勢調査費 788,196千円</p> <p>【(40602) 統計情報の効果的な発信と活用の促進】</p> <p>(第2款 総務費 第3項 統計調査費 2 統計調査費)</p> <p>わが国の人口や世帯の実態を明らかにし、各種施策の基礎資料を得ることを目的として、わが国に居住するすべての人を対象に、平成27年10月1日現在で調査を実施します。</p>	<p>統計課 (224-2044)</p>
<p>8 情報公開制度運営費 5,134千円</p> <p>【(40603) 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 6 情報公開費)</p> <p>職員研修等の実施や相談等への対応を通じて、情報公開制度に対するより一層の意識の向上・醸成を図り、制度の的確な運用に努めます。</p>	<p>情報公開課 (224-2071)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>9 個人情報保護対策費 939千円</p> <p style="text-align: center;">【(40603) 行政情報の積極的な公開と個人情報の適正な保護】</p> <p>(第2款 総務費 第2項 企画費 6 情報公開費)</p> <p>個人情報保護条例の適正な運用を図るため、職員の相談・協議に対し、適切な助言を行うとともに、職員研修等により、個人情報保護条例を周知し、個人情報保護意識の醸成を図ります。</p>	<p>情報公開課 (224-2071)</p>

2 議案第73号 平成26年度一般会計補正予算(第10号)【戦略企画部関係】について
平成26年度 一般会計補正予算主要項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の予算額	補 正 の 概 要
一般会計		3,381,208	△ 31,738	3,349,470	
(第2款)					
総務費		3,381,208	△ 31,738	3,349,470	
(第2項)					
企画費		2,782,064	△ 29,005	2,753,059	
(第1目)					
企画調整費		823,487	△ 1,198	822,289	
	給与費				
	人件費	709,999	621	710,620	戦略企画部職員の時間外勤務手当等の精査による増
(第3目)					
企画費		1,667,338	△ 19,005	1,648,333	
	番号制度等整備関係諸費				
	番号制度等整備関係諸費	20,366	△ 18,792	1,574	社会保障・税番号制度システム(団体内統合宛名システム)整備費の減